

平成30年第6回大川市教育委員会（定例会）会議録

平成30年3月23日、大川市役所第2委員会室において、平成30年第6回教育委員会（定例会）を開催した。出席者及び会議の経過並びに結果は次のとおりである。

1. 開会及び閉会に関する事項

開会 14時00分
閉会 15時10分

2. 出席委員の氏名

教育長 記伊 哲也
委員 貞苺 清
委員 谷川 朋昭
委員 蔵本美保子

3. 欠席委員

一ノ瀬直子

4. 事務局等の出席者

学校教育課長	下川 慎司
学校教育課主幹	古賀美保理
生涯学習課長	永尾龍之介
学校教育課長補佐	本田 龍雄
生涯学習課長補佐	岡 辰磨
記録者・学校教育課総務係	永島 潤一

5. 傍聴者

なし

6. 付議案件

審議事項

- (1) 議案第18号 平成29年度大川市教育委員会感謝状贈呈者について
- (2) 議案第19号 大川市スポーツ推進委員の委嘱について
- (3) 議案第20号 大川市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則の制定について
- (4) 議案第21号 大川市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程の制定について

報告事項

- (1) 臨時職員等の任用について
- (2) 大川市町内公民館施設整備事業費補助金交付要綱の一部改正について

行事予定（4月）

7. 教育長の挨拶の要旨

3月議会において選任いただき、3期目を務めることとなった。引き続き、よろしくお願ひしたい。市議会へは、小・中学校設置条例の一部を改正する条例、任期付市費負担教職員の任用、給与等に関

する条例、ふれあいの家の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の議案3件を提出した。

新年度の予算については、統合中学校の建設費、小学校の英語専科教員の給与等で約2千万円、小6から中1、中2の3年間の英語外部検定に係る経費を公費で賄うこととし、県内では田川市が実施しているが、管内では初めての試みである。県では、来年度から中学3年生の英語検定試験を始めるため、小6から中3までは検定試験が行われることとなる。この検定試験は、比較するためのものではなく、あくまでも子どもたちの絶対評価と教員には伝えている。何級に合格するかではなく、スコアがどれくらいかを評価するものである。放課後学習支援の予算に関しては生涯学習課の所管で、小中学校の放課後に人を配置して1～2時間勉強する学習塾のようなもので、3分の1が市費で3分の2は国県の補助を見込んでいる。

一般質問では、1つ目に「戦後教育の問題点」として、個人を尊重するあまり、集団の一員としてあるべき日本人の良さが培われていないのではないかとの内容であった。2つ目に「学校給食の地産地消の課題」について、約2,500食の学校給食の安定的な供給を考えると全てが地産地消は難しいと回答した。3つ目に「発達障がい児に対する市の取り組み」について、早期の発見や療育等のため、5歳児検診も取り入れるよう要望があったが、現時点では今までどおり幼稚園・保育園との連携と就学前検診での把握に努めたいと回答した。4つ目に統合中学校の新校舎の木質化に関する質問があった。条例議案、一般会計予算ともに可決され、2年前に策定した木の香プランの実現に向け、少しずつ前進しているところである。

8. 議事の概要

審議事項	(1) 議案第18号 平成29年度大川市教育委員会感謝状贈呈者について
	質問・意見等なし
《採決》 全員挙手により原案のとおり承認	
審議事項	(2) 議案第19号 大川市スポーツ推進委員の委嘱について
	質問・意見等なし
《採決》 全員挙手により原案のとおり承認	
審議事項	(3) 議案第20号 大川市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則の制定について
	質問・意見等なし
《採決》 全員挙手により原案のとおり承認	
審議事項	(4) 議案第21号 大川市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程の制定について
	質問・意見等なし
《採決》 全員挙手により原案のとおり承認	

報告事項	(1) 臨時職員等の任用について
	質問・意見等なし
報告事項	(2) 大川市町内公民館施設整備事業費補助金交付要綱の一部改正について
	質問・意見等なし
行事予定 【4月】	学校教育課長、生涯学習課長より説明する。

以上、会議の次第は、その内容が正確であることを証するため、ここに署名する。

大川市教育委員会教育長

大川市教育委員会委員